



第2580地区 東京豊島東ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

創立/1986年2月19日 (会長)廣内 世英 (副会長)渡邊 裕之 (幹事)有我 信行
例会場/〒171-8505 東京都豊島区西池袋1-6-1 ホテルメトロポリタン TEL 03-3980-1111
事務所/〒171-0021 東京都豊島区西池袋2-29-14-101 TEL 03-3985-7577 FAX 03-3590-6644
HP <http://www.toshimah-rc.jp> E-mail info@toshimah-rc.jp

第 1302 回例会 2013 年 9 月 8 日 (移動例会)

本日のプログラム

理事会 11:15~12:00
例会 12:30~13:30
卓話 帰国報告
青少年交換第48期派遣学生
末村 菜さん
最新の税務と税制について
税理士 櫛田 隆治会員

移動例会のプログラム

移動例会(家族旅行会)
熱海伊豆山海岸 ニューさがみや
例会・懇親会 18:00~21:00

次回のプログラム

例会 12:30~13:30
卓話 アベノミクスと消費税の増税について
産経新聞社 編集委員兼論説委員
田村 秀男氏
紹介者 佐々木通博会員

🎵 今月のソングリーダー 滝澤 宏会員 🎵

先週の例会報告 2013 年 8 月 28 日

会長報告

- ①北分区合同例会 IM 実行委員長より、9月24日開催されます事前準備会合についてテーブルマスター2名とレポート作成者2名の選出及び登録出席の要請がきております。
尚、改めてご案内申し上げますが、11月11日のIM・懇親会への多数ご出席をお願いいたします。
- ②ロータリー日韓親善会議について
開催日2013年10月19日(土)・20日(日)
会場はグランドハイアットソウル
ロータリアンやご家族の皆様にご参加をお願いしたいとの再度のご案内です。
- ③東京江北ロータリークラブよりインターアクト年次大会が成功裡に終了致しました。皆様のご協賛があったからこそと、心より感謝申し上げますとの御礼がきております。また、報告書は出来上がり次第お送りくださるそうです。

幹事報告

1. 都立赤羽商業高校インターンシップ受入れ要請の件
2. ガバナー月信8月号訂正の件
3. 運営スケジュール報告

4. 北分区会長幹事会報告

- ①日台R親善会議の件 ②台湾姉妹地区の件
- ③Rの友電子版の件 ④ICU東ヶ崎ダイヤログハウス寄付の件 ⑤R希望の風奨学金寄付の件
- ⑥公共イメージPJ寄付の件
5. 大江戸ウオーキング開催協力要請
6. 2013規定審議会結果の件
7. 国際R新ウェブサイトログインの件
8. 地区職業奉仕委員会公開講座の件

■ゲスト

社会福祉法人 錦華学院

常務理事院長

土田 秀行様

■出席報告

会 員	出席参加 会員数	出席数	欠席数	出席率	8月7日分 修正出席率
33名	28名	18名	10名	64.29%	82.76%

9月のお祝い

【夫人の誕生日】

稲川早苗夫人 11日
米倉未土里夫人 23日

【結婚記念日】

米倉健司・未土里ご夫妻 23日
平山 衛・恭子ご夫妻 27日
竹内哲夫・泰子ご夫妻 29日

児童養護施設の現状と課題

児童養護施設 錦華学院 院長

土田秀行氏



児童養護施設の現状

児童養護施設は児童福祉法で定められた施設で、「児童養護施設は、保護者のない児童(中略)、虐待されている児童その他環境上養護を要する児童を入所させて、これを養護し、あわせて退所した者に対する相談その他の自立のための援助を行うことを目的とする施設とする。(児童福祉法41条)と規定されています。

現在、社会的に養護を行う対象児童は全国で約4万5千人います。その内児童養護施設に入所している児童は64%、施設数としては591か所あります。

他には里親委託(11%)乳児院(6%)、情緒障害短期治療施設(2%)、児童自立支援施設(3%)、母子生活支援施設(13%)、自立援助ホーム(1%)です。

近年、社会的問題ともなっている児童虐待の対応件数は年々急激な増加を示し、年間約6万件となり、それに伴い、要保護児童数が増加しています。虐待を受けた子どもの受け皿として、主に児童養護施設

が担っているのが現状です。児童養護施設への主な入所要因として、被虐待児は50～60%、また、発達障害を持つ児童は20～25%で年々増加している状況です。こうした児童を養育するために、児童養護施設の養育機能として、治療的養育が必要となってきました。さらに、施設としての役割として、家庭調整、自立支援、退所した児童の支援、里親支援等を担うことで、家庭支援専門相談員、心理担当職員、個別対応職員、そして、いくつかの施設では里親支援担当職員、職業指導員、看護師などの専門職が配置されるようになりました。また、東京都では新たに自立支援コーディネーターの配置や、多くの施設が専門機能強化型児童養護施設の指定を受け、さらに治療的指導員(非常勤)、小児精神科医師(非常勤)が配置されています。しかしながら、直接児童の生活を支援している職員は、児童5.5名に対して1名の配置で、24時間365日対応することから1名の職員で2歳～18歳の児童10数名支援しているのが現状です。

児童養護施設をとりまく課題

平成23年、国は社会的養護の現状を踏まえ、「社会的養護の課題と将来像」を示しました。そこでは、児童養護施設等の小規模化(定員45名以下)、家庭的養護の推進(小規模グループケア)、地域分散化(グループホームの推進)、里親委託の推進(里親支援、ファミリーホームの設置)があげられています。実際に約7割の施設は中舎制(児童13～19名の生活単位)、大舎制(児童20名以上の生活単位)です。

現状の職員配置で児童6～8名の生活単位である小規模グループや児童6名のグループホームを運営していくためには、2～3名の職員でローテーションしなければならず、宿直勤務も月10回以上となってしまう、職員が疲弊し、長く勤務することが困難となってしまいます。現状でも平均勤続年数は6～7年です。支援が困難な児童に対し、大幅な職員増と職員の質を確保しなければなりません。更なる職員の人材の確保も必要となっています。



ニコニコBOX

渡邊会員／先月はクラブより10年目の皆出席賞を頂き、誠にありがとうございました。これも一重に、会員みな様のお蔭と感謝を致しております。そして自分でもよくガンバったなあ?と自分をほめてあげたいです。本日は、仕事の都合で早退させていただきます。

島田会員／遅くなりました!! ホームミーティングの

お金があまりましたのでニコニコします。
稲川会員／鈴木名誉会員100歳のお祝いの会は、心温まるすばらしい会でした。邦楽同好会の皆さん。お上手でしたよ(以前より…)!!おつかれ様でした。それと早退いたします。申しわけありません。

村中会員／妻の誕生祝い有り難うございました。

櫛田会員／遅刻しました。申し訳ございません。

西島会員／先輩から大好きなお菓子を頂きました。

朝夕大分風が涼しくなりました。